

ミニギャラリー展「日記から見る近世の諏訪上社大祝<sup>おおほうり</sup>」を開催します

博物館友の会「古文書学習会<sup>こもんじよ</sup>」の成果発表展として、長年取り組んできた「大祝日記」の解説から見えた、近世の上社大祝の仕事ぶりや生活の様子などを紹介します。解説文の作成や展示作業などに会員が大きく関わっています。

1. 展示名 ミニギャラリー展「日記から見る近世の諏訪上社大祝  
—博物館友の会員による大祝日記解説から見えた大祝の仕事と生活—」

2. 会期 令和6年9月7日（土）～11月4日（月・休）

3. 会場 すわ大昔ミニギャラリー（2階 常設展示室Ⅱ内）

4. 入館料 通常通り（一般 310 円、小中学生 150 円、諏訪地域の小中学生無料）

5. 内容

博物館友の会では、長年諏訪上社大祝諏訪<sup>すわ</sup>方家に残る日記（通称「大祝日記」）の解説をおこなってきました。現在は、友の会の中の一研究グループ「古文書学習会」によってそれが続けられています。

今回の展示はその学習成果発表として、日記解説から見えた近世の大祝の仕事ぶりや生活の様子を、史料の現物と共に紹介します。

6. <諏訪湖まちじゅう芸術祭関連イベント>古文書学習会員による展示解説  
9月14日（土）午後1時30分～2時（申込不要・要入館料）  
解説の上で興味深かった点などを会員の方からお話しいたします。

7. 展示準備 8月31日（土）・9月1日（日）両日とも午前9時30分～12時（予定）  
場所 すわ大昔ミニギャラリー（2階 常設展示室Ⅱ内）

古文書学習会員が集まって、展示台の準備や展示物の陳列、パネルの位置決めなどの作業を行います。



〒392-0015 長野県諏訪市中洲 171-2  
諏訪市博物館  
（諏訪市教育委員会事務局生涯学習課 博物館）  
（担当）三嶋 祥子  
電話 0266-52-7080  
FAX 0266-52-6990  
メール suwamu@city.suwa.lg.jp